



主催：仙台市

— 知ろう、語ろう、仙台の重要プロジェクト 2016 —

# 市民まちづくり フォーラム

## アクセス



〒980-6121 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル 21階

- ◆ JR「仙台駅」西口 徒歩2分
- ◆ 市営地下鉄南北線「仙台駅」「広瀬通駅」徒歩5分
- ◆ JR仙石線「あおば通駅」徒歩5分
- ◆ 仙台市営バス・宮城交通「仙台駅前」徒歩3分

- アエル 21 階まではオフィス棟(北側)のエレベーター(20~31 階用)をご利用ください。
- ご来場の際は、公共交通機関をご利用下さいますようお願い申し上げます。

主催:仙台市

まちづくり政策局政策企画部政策企画課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1  
TEL.022-214-1268 FAX.022-214-8037  
Eメール mac001620@city.sendai.jp

日にち

平成28年11月6日(日)

時間

13:00~16:30(受付12:30~)

場所

TKPガーデンシティ仙台(アエル21階)  
ホールB

仙台市青葉区中央1-3-1アエル21階

タイムスケジュール(予定)	
13:00	開会
13:00~13:10	10分 オリエンテーション
13:10~13:20	10分 各グループの施策説明
13:20~13:30	10分 専門家からの論点提示
13:30~15:30	120分 テーブルトーク
15:30~16:30	60分 発表会
16:30	閉会

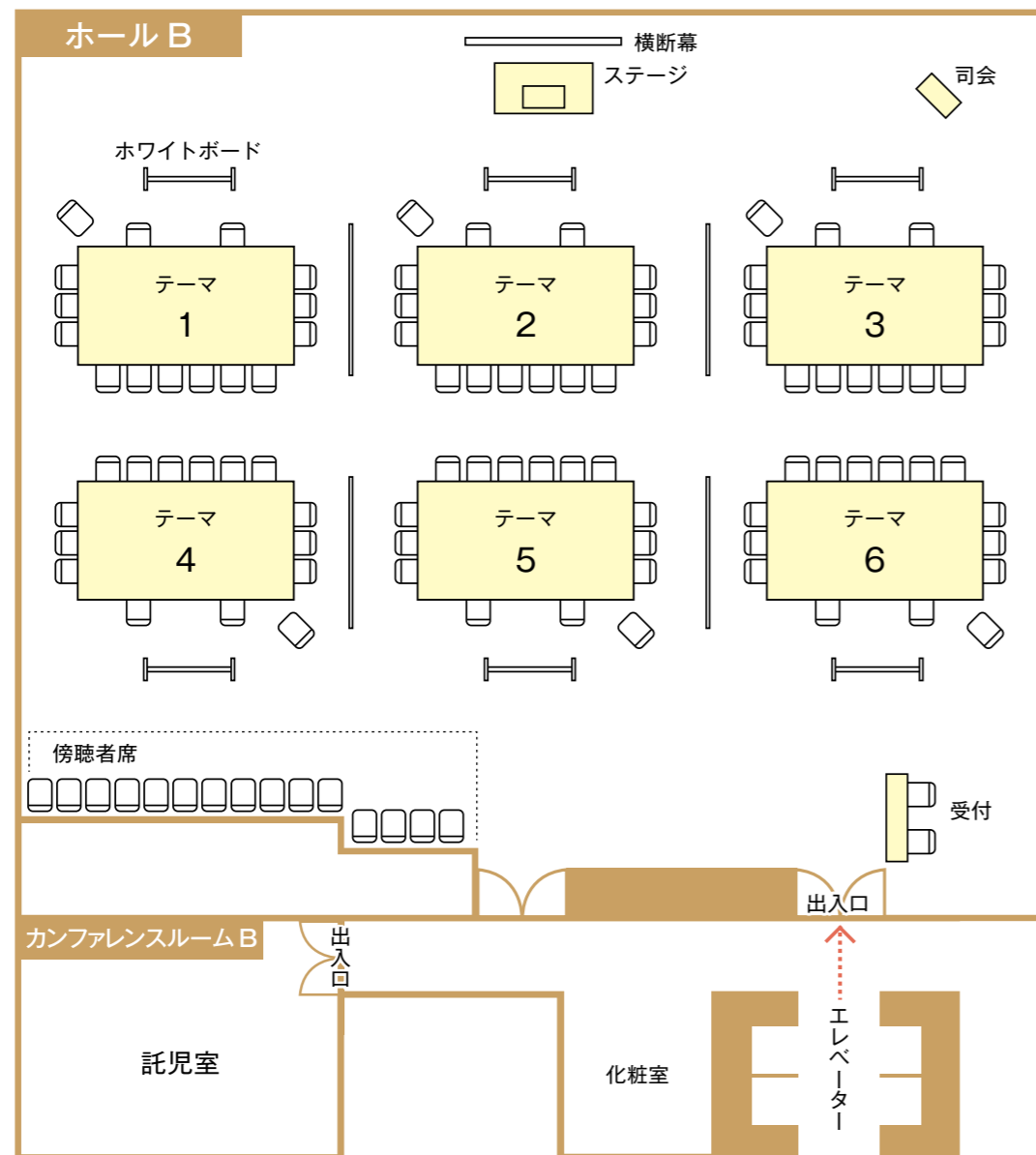
### 当日の持ち物

事前にお送りした次の資料をご持参ください

- 参加決定通知
- このパンフレット
- 参加テーマの資料

**託児室 (カンファレンスルーム B)**  
下の会場レイアウトをご参照ください

### 会場レイアウト (アエル21階)



## テーマ及び説明内容

### 1 防災意識の啓発・震災の後世への伝達の大切さ

東日本大震災から5年が経ち、記憶の風化が懸念されています。日頃から防災意識を持ち続けるとともに、震災の経験や教訓を後世に伝えていくための取り組みについて話し合しましょう。



**専門家**  
東北大学大学院工学研究科  
都市・建築学専攻 都市・建築デザイン学講座  
准教授  
**本江 正茂氏**



**ファシリテーター**  
一般社団法人  
みやぎ連携復興センター  
チーフコーディネーター  
**石塚 直樹氏**



**説明員**  
まちづくり政策局 震災復興室 **中村 淳**  
まちづくり政策局 防災環境都市推進室 **野澤 紫乃**  
危機管理室 減災推進課 **針生 勝広**

### 2 東西線 × 南北線 相乗効果促進

地下鉄東西線が完成、地下鉄南北線と合わせて十文字の交通軸が出来上がりました。地下鉄東西線を活かしたまちづくりのアイデア集「東西線フル活用プラン 2016」をご紹介します、東西・南北に広がる地下鉄を活かしたまちづくりと地下鉄の利用促進について話し合しましょう。



**専門家**  
特定非営利活動法人  
都市デザインワークス  
代表理事  
**榊原 進氏**



**ファシリテーター**  
株式会社都市設計  
取締役  
**氏家 滉一氏**



**説明員**  
市民局市民協働推進課  
**近藤 尚寛**



都市整備局東西線沿線  
まちづくり課  
**板山 智貴**

### 3 ごみ減量に向けた工夫・取り組み

震災以降、本市のごみ排出量は大幅に増加し、高止まりの傾向が続いています。環境に配慮した持続可能なまちづくりを進めていくため、ごみの減量・リサイクル推進に向けた市民の意識・関心を高め、広めていく取り組みについて話し合しましょう。



専門家

東北大学大学院文学研究科  
人間科学専攻 心理学講座  
教授  
阿部 恒之氏



ファシリテーター

地域社会デザイン・ラボ  
代表  
遠藤 智栄氏



説明員

環境局ごみ減量推進課  
佐藤 幸輝

菅澤 拓哉

### 4 東北の地域資源を活用した交流人口拡大の取り組み

東北には豊かな自然とその恵みから生まれた独自の料理、そして地域により異なる多様な伝統・文化など、魅力的な観光資源が豊富にあります。それらを活用するなど、国内外からより多くの観光客を呼び込むための方策、特に東北地方が連携して誘客力を高める可能性について話し合しましょう。



専門家

株式会社東北地域環境研究室  
代表  
志賀 秀一氏



ファシリテーター

アトラク東北株式会社  
代表取締役  
後藤 光正氏



説明員

文化観光局東北連携推進室  
日下 和彦

文化観光局誘客戦略推進課  
村上 駿

### 5 多様な保育サービスの充実

一時預かり、休日保育や病児・病後児保育、延長保育など、保護者の就労形態の多様化等に対応し、子育て世代が魅力を感じる仙台にしていくため、保護者のニーズを反映した保育サービスの充実について話し合しましょう。



専門家

東北大学大学院教育学研究科  
総合教育科学専攻 人間発達臨床科学講座  
准教授  
神谷 哲司氏



ファシリテーター

特定非営利活動法人  
せんだいファミリーサポート・ネットワーク代表理事  
(のびすく仙台 指定管理者)  
伊藤 千佐子氏



説明員

子供未来局  
認定給付課

佐々木 雄太

子供未来局  
環境整備課

油座 匡祐

### 6 高齢者を地域で支え合う体制づくり

高齢者が日常生活上の支援を必要とした場合でも地域で安心して暮らしていくことができる、様々な主体が参画した多様な生活支援サービスについて話し合しましょう。



専門家

東北学院大学経済学部  
共生社会経済学科  
教授  
阿部 重樹氏



ファシリテーター

she | design and research office  
代表  
菅原 麻衣子氏



説明員

健康福祉局高齢企画課

朝妻 良太

宮本 さゆり

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing on page 5.

MEMO

A series of horizontal dotted lines for writing on page 6.